

公表

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	チャイルドハート東海みらいびさい		
○保護者評価実施期間	令和6年 12月 1日		令和6年 12月 21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23名	(回答者数) 22名
○従業者評価実施期間	令和6年 12月 16日		令和6年 12月 16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 1月 19日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・土台型療育(こころとからだ脳)をもとに子どもたちによりよい支援を行うための話し合いや事例検討を密に行い、療育のプロとして一人ひとりに寄り添った支援の実施をしている。また、プロとしての支援実施ができるよう研修参加や内容共有を行っている。	・毎月グループで実施されている研修への参加をするなかで気づいたことや新しい内容についての共有や検討をミーティング内で行っている。また、職員同士の知識向上や自己研鑽の場としてロールプレイの実施や外部の研修にも積極的に参加を行っている。	・より幅広い知識向上のために様々な研修への参加や過去の事例検討も再度していく。
2	・職員間の連携が速やかに取れる風通しの良い職場環境を保持するために日々の関係づくりを行っている。そのため、職員同士が楽しく関わる姿を子どもたちに見ていただく視覚的アプローチや、それぞれの職員が得意とする分野を生かした支援実施をしている。	・定期的な面談や食事時のコミュニケーションを通して職員間の関係づくりを行っている。また、関係づくりの中で互いの強みや補うことができる点に関して相互理解し、支援の中で意識しあってより良い支援になるように心掛けている。	・互いの補うことができる点に関して知識や支援技術の共有をより深く行うために毎週のミーティングの中で今後も時間を作っていく。
3	・同グループ内で子どもたちの事業所内交流をし、相互に関わって支援実施をしていることで子どもたち自身がより広く経験が積める機会づくりを行っている。また、指導員同士の交換研修も行い、共通した視点や認識での支援ができるような環境づくりをしている。	・定期的な支援ミーティングの中で事例検討や情報交換を行う中で事業所交流の計画やイベント等の情報共有をして統一した支援の実施や向上の為の工夫を行っている。 ・交換研修の中で互いに気づいた点やよい所の共有を行い、各事業所の支援の質の向上に努めている。	・事業所交流や交換研修の実施をより多くするために、支援の質の向上や交流計画の立案、発信そして相談を密に行っていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・イベント内で地域の公園や児童館で地域の子どものたちと遊ぶ機会づくりを行っているが、地域共生を意識した包括的な支援の実施の機会が少ない。	・利用児童それぞれの特性を考慮していくと地域の方々を招いての大きなイベントの計画や実施が難しい。	・外部の施設(図書館等)への外出の機会を現在よりも多く企画し、様々な方と関わる機会づくりをしていく。 ・地域の商業施設での買い物体験で障害のない方との関わりが持てている為、今後子どもたちの将来に目を向けた包括的な支援を行っていく。
2	・事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定されている事や発生を想定した訓練を実施している事、みらい参観などについて保護者への情報の周知が不十分だった。	・契約時のみの説明で保護者へ周知しきれていなかった。 ・避難訓練や防犯訓練の実施報告はおたよりで行っていたが、安全配慮訓練や感染症訓練の実施をしていることを発信・周知できていなかった。	・契約時のみではなくモニタリングや面談等でも重ねてお知らせする。 ・安全配慮や感染症に対しても迅速な対応を行うための訓練を行っている事をおたよりで発信していく。
3	・事業所設備の確認をしているが、保護者評価の結果を受けて改善方法を変更していく。	・子どもたちが身体を動かして遊ぶ中で施設内の壁などが剥がれたりしやすい。それに対して物を大切にすることや自分で行ったことへの自己解決の練習として児童自身での補修を一緒に行ったり、速やかな対応や改善を心掛けているが簡易的な対処になっていた。(壁補修等)	・子どもたちが物を大切にす気持ち作りとしての施設環境保持のために補修する材料の変更を行っていく。(壁紙素材の導入) ・簡易的な対処になった場合には全体共有をして後日再度補修方法の検討をしていく。